



SANSAN
光り輝く



とまこまい広域農業協同組合
厚真地区農産物集出荷貯蔵施設

特集

産業貢献賞及び指導農業士・農業士が認定される
各市町で受賞者への授与式を開催

厚真町上野地区に完成した貯蔵施設外観

JAとまこまい広域
燦々光り輝く
No.224 報誌



編集・発行

〒059-1693
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-272241
FAX 0145-2713941
北海道厚真町錦町10番地2

令和3年4月10日
ホームページアドレス
http://www.ja-tomakomai.co.jp
mailto:info@ja-tomakomai.co.jp

印刷 株式会社 須田製版

大型連休の営業について

支所	部門	4/29(木)	4/30(金)	5/1(土)	5/2(日)	5/3(月)	5/4(火)	5/5(水)
全支所	一般	休 業	8:30～17:00 ※1	8:30～12:00 ※2	休 業			
	金融	休 業	9:00～16:00	休 業				
	ATM	休 業	8:45～18:00	9:00～13:00	休 業			
白 老	資材	休 業	8:45～17:00	8:45～12:00	休 業			
早 来	資材	休 業	8:30～17:00	臨時営業 8:30～15:00	休 業	臨時営業 8:30～15:00		
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30		休 業	8:00～17:00		
追 分	資材	休 業	8:30～17:00	臨時営業 8:30～15:00	休 業	臨時営業 8:30～15:00		
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30		休 業	8:00～17:00		
厚 真	資材	休 業	8:30～17:00	臨時営業 8:30～15:00	休 業	臨時営業 8:30～15:00		
	農機	休 業	8:30～17:00	臨時営業 8:30～15:00	休 業	臨時営業 8:30～15:00		
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30		休 業	8:00～17:00		
	Aコープ	9:00～17:00	9:00～19:00	9:00～18:30	休 業	9:00～17:00		
上厚真	資材	休 業	8:30～17:00	8:30～12:00	休 業			
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30		休 業	8:00～17:00		
	Aコープ (折坂商店)	7:00～18:30			8:00～16:00	7:00～18:30		
穂 別	資材	休 業	8:30～17:00	臨時営業 8:30～15:00	休 業	臨時営業 8:30～15:00		
	農機	休 業	8:30～17:00	臨時営業 8:30～15:00	休 業	臨時営業 8:30～15:00		
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30		休 業	8:00～17:00		
	Aコープ	9:30～17:00	9:30～19:00	9:30～18:30	休 業	9:30～17:00		
生乳検査場		休 業	持込 12:00まで		休 業		持込 12:00まで	休 業

※1 白老支所及び苫小牧支所(8:45~17:00) ※2 白老支所及び苫小牧支所(8:45~12:00)
※ホクレンショップ苫小牧店・沼ノ端店のATMは4月29日から5月5日まで営業(9:00~17:00)

新採用職員紹介

令和3年4月1日、当JAでは新採用職員の辞令交付と研修会を開催いたしました。本年は7名の職員が新しく入組しました。

【共済部共済課】

原子 剛輝

(はらこ たかてる)

- ①22歳
- ②安平町追分
- ③札幌学院大学
- ④旅行
- ⑤一刻も早くお役に立てるように頑張ります。



【金融部融資課】

中川 真衣

(なかがわ まい)

- ①23歳
- ②苫小牧市
- ③名寄市立大学
- ④バスケ
- ⑤1日でも早く仕事を覚え、一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



【畜産部畜産課】

上崎 美古都

(じょうざき みこと)

- ①23歳
- ②長崎県諫早市
- ③酪農学園大学
- ④読書
- ⑤早く仕事を覚えられるように頑張ります。



配属先 氏名

- ①年齢
- ②出身地
- ③出身校
- ④趣味・特技
- ⑤ご挨拶

【穂別支所金融共済課】

森山 陽花

(もりやま はるか)

- ①22歳
- ②厚真町
- ③都留文科大学
- ④バドミントン
- ⑤組合員の皆様に全力でサポートできるよう頑張ります。たくさん迷惑をおかけすると思いますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。



【追分支所金融共済課】

本間 佑里

(ほんま ゆり)

- ①18歳
- ②苫小牧市
- ③苫小牧総合経済高校
- ④トランペット
- ⑤職場を明るくできるようにフレッシュな笑顔で働きます。



【共済部共済課】

加我 遥香

(かが はるか)

- ①18歳
- ②苫小牧市
- ③苫小牧西高校
- ④バドミントン
- ⑤一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



【穂別支所営農畜産課】

大頭 歩美

(おおがしら あゆみ)

- ①19歳
- ②むかわ町穂別
- ③穂別高校
- ④映画鑑賞
- ⑤精一杯頑張るのでよろしくお願い致します。



産業貢献賞及び指導農業士・農業士が認定される 各市町で受賞者への授与式を開催



北海道産業貢献賞に輝いた丹羽氏（㊦花岡局長、㊧丹羽氏、㊨岩倉苦小牧市長）

胆振総合振興局は2月24日及び3月1日～2日にかけて、受賞者への授与式を各市町でそれぞれ開催した。JAとまこまい広域管内は3月1日に順次むかわ町・厚真町・安平町・苫小牧市で開催され受賞者7名が各市町で行われた授与式に出席した。

丹羽秀則氏と山田英雄氏、地域農業の振興が認められ「北海道産業貢献賞」受賞!!

丹羽秀則氏は、苫小牧市農業委員を平成2年から務め通算11期目で現職、うち会長職を平成23年8月～令和2年7月までの3期9年務める。農業委員会の運営や円滑な業務の執行とともに、地域農業の担い手への農地の集積・集約化や遊休農地の発生防止に尽力した。また、胆振地方農業委員会連合会副会長として胆振地方の農業の発展のため各種要請活動に取り組むなど、地域農業の振興が認められ受賞する運びとなった。

授与式では、胆振総合振興局の花岡祐志局長より賞状が手渡された。受賞に当たり丹羽氏は「今後も苫小牧の土地を有効的に活用していきたい」と抱負を述べた。また同JAの苫小牧地区担当理事を務める丹羽氏は「昨年から終息の兆しが見えないコロナ禍の影響の中で、改めて食の大切さを再認識させられた。やはり、農業を基本としなければならないと感じ、今後も地域農業発展に尽力したい」と述べた。

山田英雄氏は、厚真町土地改良区理事長を平成16年末から今年の1月まで務め国営農業用水再編対策事業や道営農地整備事業など、各土地改良事業の計画的推進に寄与することにも、平成30年9月の胆振東部地震では、関係機関との迅速な調整により施設の早期復旧に尽力した。また北海道土地改良事業団体連合会理事を務め地域の農業及び全道の農業農村の振興への貢献が認められ受賞となった。

指導農業士・農業士を認定!!
それぞれ授与式が開かれる

北海道指導農業士とは

次代の農業の担い手の育成指導や地域農業の振興などに対する助言や協力を行う優れた農業者の活動を助長することを目的に昭和46年に創設したもので、経営実績が優れ、かつ、担い手の育成に強い熱意と指導性があり、地域のリーダーとしても活躍が期待される農業者を市町村長の推薦により知事が認定しています。

北海道農業士とは

地域農業の担い手として優れた能力を有し、経営改善や地域農業の振興に積極的に参加、協力を行う意欲旺盛な農業者の活動を助長することを目的に創設したもので、地域農業の中核的な担い手として今後より一層活躍が期待される農業者を市町村長の推薦により知事が認定しています。

同JAからは、北海道指導農業士に穂別支所の石崎憲一氏と土屋祐規氏、厚真支所の酒井逸也氏、追分支所の安井貴志氏が認定された。また追分支所の中道幸夫氏には、指導農業士として長年に亘り、就農希望者の受入や和牛の振興など地域農業の発展の貢献が認められ感謝状が贈られた。北海道農業士には穂別支所の柴田健志氏と東洋一氏が認定され、各市町で授与式が執り行われ、それぞれ花岡局長より賞状が手渡された。

これまで全道で指導農業士は773名のうち胆振管内では41名が認定。農業士は、1,387名のうち胆振管内では61名が認定されており、その仲間入りを果たした。



穂別支所で北海道指導農業士に認定された石崎氏（㊦から2人目）、土屋氏（㊦から3人目）、東氏（㊦から4人目）



感謝状を授与された中道氏（㊦から2人目）と北海道指導農業士に認定された安井氏（㊦から3人目）



㊦岩倉苦小牧市長と談笑する㊦丹羽氏



厚真支所で北海道産業貢献賞に輝いた山田氏（中央）と北海道指導農業士に認定された酒井氏（㊦から2人目）



㊦花岡局長から賞状を手渡される㊦丹羽氏

広域

厚真地区農産物

集出荷貯蔵施設完成

震災関連建て直し全支所分全て完了



▲宮田組合長による玉串奉奠

J Aとまこまい広域は3月22日、厚真町上野地区に建設されていた厚真地区農産物集出荷貯蔵施設（以下、集出荷貯蔵施設）の竣工式・落成式が行われ、宮田広幸組合長をはじめ各関係機関37名が出席した。集出荷貯蔵施設完成によって平成30年北海道胆振東部地震で被災した全支所の主要建物の修復及び建て直しが全て完了した。各行政や各関係機関から多くのご支援を頂き、安平地区大豆集出荷貯蔵施設のほか、穂別の多目的農業倉庫と資材店舗兼会議室がそれぞれ建設された。

施設完成に当たり宮田組合長は「本日の竣工式・落成式を節目として、施設を有効活用し、胆振東部地震からの復興シンボルとして組合員の負担に添えて参る所存です」と述べた。また、集出荷貯蔵施設に携わった藤建設工業（株）及び（株）朝日設計工房様に感謝状が贈呈された。

厚真地区では震災により、農業倉庫1号と3号が被災を受け町より全壊判定が下されていた。農業倉庫2棟が使用不能となり、主要農産物である米の保管場所の確保が課題となった。厚真地区内に倉庫が点在していることから、運搬に係るコストの削減や近年作付面積が増加傾向にある南瓜の労働力軽減及び品質安定化の為、適期作業に適した貯蔵施設の整備が急務となっていた。

① 安平地区大豆集出荷貯蔵施設	461,735千円
② 穂別支所多目的農業倉庫	115,174千円
③ 資材店舗兼会議室	155,198千円
④ 厚真地区農産物集出荷貯蔵施設	516,820千円
主な震災関連復興事業費（税込）	
7.5m・常温庫562.5m ² ・低温庫850m ² 。低温庫及び常温庫にはフレコン転倒防止の荷摺木が設置された。低温庫には通年米が保管され約910t貯蔵。常温庫には8月～11月頃まで南瓜が保管され最大233t貯蔵。その他の期間は米が約690t保管される計画となっている。	

▲祝詞奏上の様子

広域

J Aを代表して宮田組合長が受け取る

J A共済連より震災支援金が贈呈される

J Aとまこまい広域は3月17日、全国共済農業協同組合連合会（以下、J A共済連）より平成30年9月6日未明に発生した、北海道胆振東部地震（以下、震災）の支援金として受贈した。贈呈式には、

宮田組合長はじめJ A共済連を代表して北海道本部の河口副本部長が来組したほか、関係部署を含め7名が出席した。当J Aでは、震災で多くの主要施設が被災し現在まで修繕及び建て直しを行っ

ており、今回の支援金は主に、全壊被害を受けた穂別支所農協事務所と損害の大きかった穂別支所資材店舗の建て直しへ使用。現穂別支所事務所に隣接する形で建設され、3月1日に開店した。その他には、穂別支所多目的倉庫、厚真本所集出荷貯蔵施設（上野地区）、早来支所安平大豆倉庫などの建設に支援金が充てられた。



▲支援金を受け取る宮田組合長（左から3人目）と手渡すJ A共済連河口副本部長（左から4人目）

早来

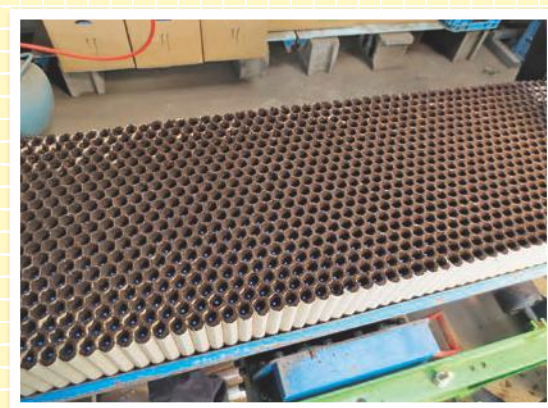
早来ビートセンター操業開始

移植栽培で高収量・安定出荷へ

早来ビートセンター（代表宮崎義廣氏）では、3月13日から23日にかけて移植栽培用でん菜のポット苗の播種作業が行われた。

移植栽培での作付面積は全体的には年々減少しているが、早来管内では高収量で安定栽培などの特徴を持つ移植栽培を選ぶ生産者が多い。

同一生産者での比較はできないが、早来管内の過去3年実績を比較すると、直播栽培より移植栽培の方が反収平均2t以上高収量であり、直播栽培の省力性を犠牲にしても移植栽培を選ぶ生産者が多いことも納得できる。



▲てん菜ポット苗



▲播種作業の様子

同センターでは安平町早来・追分両地区及び厚真町とむかわ町のてん菜生産者等から受託した約124ha分、約7,500冊の移植用でん菜のポット苗が生産され、各生産者の元へ引き取られた。

今年の早来管内の作付は約220haで、その内約49%が移植栽培である。また、移植栽培の内、約99%がリボルタ、残りの約1%が試験的にカーベでの生産となる。

生産されたポット苗は、同センターから引き取られた後、各生産者の元で育苗され、4月下旬から定植が行われる。

追分

追分農業用機械共同利用組合

融雪剤散布受託

3月10日、追分農業用機械共同利用組合（中道幸夫組合長）は、融雪剤散布の受託作業を実施した。

当日は作業部会メンバー4名で防散融雪炭カルのフレコンを各圃場へ運搬し、クローラトラクターを使用してフロードキヤスターで散布。圃場条件は良かったが、朝から作業を開始してすぐ吹雪となり、一時作業を中断。午後から天候が回復して作業を再開し、約16haの面積を1日で作業した。



▲クローラトラクターで融雪剤を散布



▲防散融雪炭カルを使用

また、同組合ではクローラトラクターの個人貸出も行っているため、3月の融雪剤散布時期は、受託作業と共にクローラトラクターの予約が殺到する。今年は雪どけが早いと見られ、例年よりも申込件数は少ないが、今後も農業機械の円滑な共同利用や作業受託による農業機械費の抑制、農作業の軽労化を期待したい。

穂別

6月～8月の出荷に向けて

「ほべつメロン」定植作業開始

3月17日より、むかわ町穂別地区の特産物「ほべつメロン」の定植作業が始まった。

ほべつメロン生産部会（深谷孝部会長）では、例年6月中旬から8月中旬にかけての出荷を行っており、この時期に定植したものは前半戦に出荷見込となり、これを皮切りに随時定植作業が各生産者のハウスで行われる。

今回取材したのはニサナイ地区の石崎憲一さん。30℃に保たれた加温ハウスにおいて定植作業が行われており、100mのハウスに300株のメロン（ルピアレッド）の苗を一つ一つ丁寧に定植していた。「植えてから根が地面に活着するまでの1週間が大事」と話す石崎さん。苗に必要な温度を確保するために温水が循環するチューブを這わせ、被覆資材



▲定植作業の様子



▲定植されたメロンの苗



▲定植作業が終わったハウス内



▲赤子を育てるような思いを込める石崎さん

（ビニール）を4重にもかけ、自動巻き上げ機を導入することで、厳重に温度管理をしている。この苗は、6月中旬の出荷まで大切に育てられる。最後に石崎さんは消費者に向けて「赤子を育てるような思いで一生懸命作りますので、ほべつメロンを待っていて下さい」と話した。

厚真

厚真町花卉部会

花卉定植本格化を迎える

JAとまこまい広域の厚真地区（厚真町花卉部会）では、3月に入り「あつまの花」の定植が本格的に始まった。

厚真町花卉部会では、カーネーションをメインにマム（洋風菊）・デルフィニウム（シネンシス系・トルコキキョウ・ストック・草花系など少量・多品種の作付けが特徴。道内外の大産地に比べると作付面積が拡大ではないため、消費者のニーズに応えられるように対策を講じている。

定植のスタートは2月から始まり、3月に入り本格化し4月までピークが続く。



▲ストックの定植

く。6月から徐々に出荷が開始され、8月のお盆需要に向けて最盛期を迎え、道外は北九州・名古屋・東京、道内は札幌・旭川・苫小牧の市場へ出荷され各地で「あつまの花」が販売される。

桐木洋光部会長は「新型コロナウイルス感染症の影響を受け1年余りが経過し、自宅で過ごす時間増加等の新たな生活様式が定着しつつあります。しかし、思うように外出できず友人と過ごすことが出来ない等、ストレスを抱える状況が続いておりますので、私たちが丹精込めて育てたお花を家に飾り心を癒していただきたい」と述べた。



▲カーネーションの定植

穂別

これからの営農に向けて

栽培技術講習会

JAとまこまい広域穂別支所では3月12日に資料センター2階大会議室にて栽培技術講習会が開催された。

今回の講習会ではホクレン苫小牧支所営農支援室技術担当者を講師に招き、ホクレンRTKシステムの概要と穂別地区の電波調査の結果報告が行われた。また、当JAの技術担当者による、土壌分析の読み解き方や農作物生産工程管理システ



▲真剣に受講する生産者たち



▲ホクレン及び普及センター、JAの講師

ム（apras）の有効活用方法、施設協で実施している各種試験結果の紹介、穂別地区の主力品目でもある水稲、南瓜の令和3年度の栽培で留意すべき点などが説明された。

今回の講習会を経て、ホクレンRTKシステム参加のきっかけや、農作物生産工程管理システム、土壌分析等の日頃から活用している事業をフル活用し今後の営農に活かしてもらいたい。

JAとまこまい広域青年部・広域女性部通常総会

青年部役員体制

部長	渡部大樹	(厚真)
副部長	石田拓矢	(白老)
副部長	富樫瑛一朗	(早来)
副部長	小西祐太郎	(追分)
副部長	上村将兵	(穂別)

女性部役員体制

部長	大頭陽子	(穂別)
副部長	友広由加	(追分)
理事	阿部敦子	(白老)
理事	高林清美	(早来)
監事	山田郁子	(苫小牧)
監事	澤田美代子	(厚真)

広域青年部は3月16日、広域女性部は3月19日にそれぞれ書面議決にて総会を開催し、令和2年度の事業・決算報告並びに令和3年度の事業・予算(案)や役員改選などが行われた。青年部・女性部両部会とも各支部での総会は、新型コロナウイルス感染症の影響により書面議決で各議案が採択され、青年部では提出総数96名に対して賛成72名、反対0名。女性部では提出総数(代議員)16名に対して賛成16名、反対0名、それぞれ賛成多数により承認された。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、思うような事業活動が出来なかったが、両部ともJA常勤役員との意見交換会を開催。青年部は役員会等をWeb開催で行うなどコロナ禍に対応した体制を整えた。また女性部は福祉施設へのタオル寄贈を行った。



安平町米麦乾燥調製施設の 米用色彩選別機更新される

安平町米麦乾燥調製施設の米用色彩選別機の更新作業が、3月1日より始まった。同施設は、当JAが指定管理者委託を受け、小麦は追分全地区を対象に、米は追分地区と早来地区の米を主に受入調製している施設。

今回、更新される米用色彩選別機は、平成14年の施設稼働

より使用されていたが今回、安平町の令和2年度安平町米麦乾燥調製施設改修更新事業を活用して更新される。色彩選別機は、籾摺りされた玄米が選別機を通過する際、カメラで着色米や異物を感知し内蔵された空気銃で取り除く機械で、更新により、カメラが従来センサー式から最新のフルカラー式のカメラとなり選別の精度が向上し、90本の空気銃が240本になる事によって処理能力が大幅に向上し(2t/h→4.8t/h)調製期間の短縮により施設の効率的な運営が見込まれている。実際の稼働は令和3年産米からとなっている。



▲更新した色彩選別機



▲施設外観

総事業費6,248万円(JA負担2,223万円)

新しい農業労働力の集め方 1日農業バイトアプリを活用してみませんか？

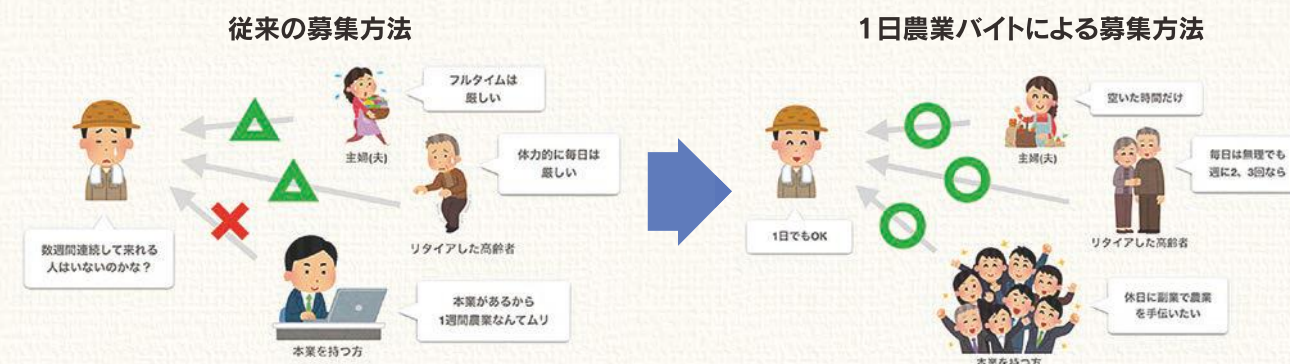
1日農業バイト「daywork」とは？

1日農業バイトdayworkは生産者と求職者を1日単位で結びつけるマッチングサービスです。これまでの農業バイトは数週間単位で連続した雇用が当たり前でしたが、近年では農繁期だけ手伝ってもらえる方を見つけることが非常に難しくなっています。

1日単位で募集することが出来るの？

同サービスは、1日単位での募集のため、これまで農業に縁のなかった主婦やサラリーマン、学生など幅広い年代がターゲットとなります。また、スマートフォンでマッチングするため仲介の手間がかからず、生産者、求職者、JAともに現在のところ完全無料で利用可能です。求職者は休みを活用して単発バイトや副業として自分の都合に合わせて仕事を選択することができます。

【1日農業バイトによる新しい労働力募集】



利用する上で知っておくこと！！

- ①農作業の請負や派遣とは異なり、アプリを介して生産者と求職者を結びつけるサービスなので生産者が求職者を直接雇用する形となります。
- ②賃金や手当等の雇用条件は生産者が設定します。(賃金設定の高低によっても人の集まり方が変わります)
- ③労災保険の加入、トイレの確保は必須となります。

アプリダウンロード方法

App StoreまたはGoogle Playにアクセスしdayworkで検索するか、カメラで以下のQRコードを読み取り、表示されたアプリをダウンロードしてください。



お問い合わせ：

JAとまこまい広域営農部営農課
TEL 0145-27-2246

動画でdayworkアプリの操作マニュアルが確認できますのでご覧ください。

YouTube

daywork



QRコード





もっと成長して良い作物を作りたい

平成8年1月13日、安平町に生まれる。恵庭南高校を経て、札幌リハビリテーション専門学校に入学し2年後、父 昌明さんの下で後継者としての一歩を踏み出した。

小さい頃から農業にふれて

農業を始めたきっかけは、小さい頃から農業の仕事を手伝い、畑作り・種まき・収穫作業を見てきて「いつか自分も農業をやってみたい」と思っていた。やりたいことが見つかるまで実家の農業を手伝うことにし就農したが、知合いの農家さんへ手伝いに行き、農業について学んでいくうちに、「もっと効率の良い方法等、

自分が経営者になった時のことを考えるようになり、農業と真剣に向き合うようになっていった」と橋本さんは話す。

今後の目標

現在は、経営主の父親と共に水稲、小麦、大豆、てん菜、スイートコーン合わせて40haの作付けを行っている。

「まだまだ未熟だけど、これからはたくさん勉強して良い作物を作っていきたい。どんどん新しいことにチャレンジして、試行錯誤を繰り返して技術を吸収していきたい」と今後の農業に対する意気込みを語る橋本さん。

また、就農してすぐ入部した青年部追分支部では、積極的に青年部活動にも参加しており、一部員と交流することで知識を向上させ、もっと成長していきたい」と意欲を燃やす。

ホクレン北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(3月) 令和3年3月3日

	性別	成立頭数 (頭)	価格平均 (円)	平均日齢/体重 (kg)	平均kg/単価 (円)
白 老	去勢	38	832,526	1.154	2,524
	雌	11	694,091	1.042	2,187
苦小牧	去勢	4	772,250	1.189	2,319
	雌				
早 来	去勢	20	807,550	1.192	2,372
	雌	18	737,111	1.098	2,223
厚 真	去勢	22	822,591	1.182	2,518
	雌	19	686,947	1.050	2,186
穂 別	去勢	22	831,864	1.178	2,511
	雌	13	699,231	1.122	2,128
追 分	去勢	6	840,167	1.261	2,424
	雌				
とまこまい 広 域	去勢	112	824,241	1.178	2,480
	雌	61	705,656	1.078	2,185
胆 振 管 内	去勢	208	812,995	1.158	2,462
	雌	117	680,137	1.035	2,171
市 場 計	去勢	943	768,129	1.112	2,394
	雌	641	653,774	1.002	2,159

北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/4月～6月

令和3年3月24日 札幌管区気象台発表

気温予想

3ヵ月	低20%	並30%	高50%
4月	低20%	並40%	高40%
5月	低20%	並40%	高40%
6月	低20%	並30%	高50%

降水量予想

3ヵ月	低30%	並30%	高40%
4月	低30%	並40%	高30%
5月	低30%	並30%	高40%
6月	低30%	並40%	高30%

- 4月

 - 北海道日本海側・オホーツク海側では、天気は数日の周期で変わってでしょう。北海道太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
- 5月

 - 天気は数日の周期で変わってでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
- 6月

 - 天気は数日の周期で変わってでしょう。気温は、高い確率50%です。

出典: http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/101_10.html
気象庁ホームページ/防災情報/季節予報/北海道地方3ヵ月予報より

理事会報告

令和3年3月5日(金)に総合営農センターで第2回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。

報告事項

1. 一般報告と当面する諸行事について
2. 会計監査人の再選任について
3. 令和3年度春期組合員懇談会の開催について
4. ALM委員会報告について
5. 生産施設企画委員会報告について
6. 管理委員会の結果報告について
7. 生産委員会の結果報告について
8. 経営指導委員会の結果報告について
9. 出資基準に基づく出資増口計画について
10. 4月からの営業時間と繁忙期対応等について
11. 不祥事再発防止策の進捗状況について

協議事項

1. 令和3年度固定資産売却基本方針(案)について
2. 設立20周年事業について
3. 地域振興検討委員会の設置について

付議事項

- 議案第1号 令和2年度損益結果と自己資本比率について
- 議案第2号 令和3年度要員計画の設定と令和4年職員採用について
- 議案第3号 令和3年度経営定期点検実施計画書について
- 議案第4号 北海道常例検査の回答について
- 議案第5号 特定組合員の営農計画書の承認について
- 議案第6号 理事に対するクミカン供給の承認について
- 議案第7号 役員との利益相反取引の開示内容について
- 議案第8号 令和3年4月1日付け機構の一部変更について
- 議案第9号 令和3年度の余裕金運用について
- 議案第10号 苫小牧支所の移転について
- 議案第11号 令和2年度貸借対照表について
- 議案第12号 令和3年度事業計画及び収支予算(案)、見積貸借対照表の承認について
- 議案第13号 定款の一部変更について

※令和3年4月13日開催予定の第20回通常総代会に次のとおり提案致したい
○利益準備金の積立について、繰越損失金のある場合の適応対象から第66条第2項を除外したい

- 議案第14号 規約の一部改正について
- 議案第15号 共済規約の一部改正について
- 議案第16号 第20回通常総代会の開催について
- 議案第17号 第20回通常総代会議案について

さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

直播てん菜・豆類の は種作業にむけて

1 直播てん菜

(1) 土壌診断を活用して、必ずpH矯正

直播てん菜は、特に低pHに弱く、生育障害が発生する場合があるため、土壌pHは必ず測定しましょう。**目標pH6.2**に向け、速効性の粒状苦土生石灰を早めに散布し、7～10日程度土壌に馴染ませてから、は種しましょう。

(2) 耕起・砕土・整地は丁寧に！目標：出芽率85%、8000株/10a以上確保

土壌が過湿状態では、練り返しによる砕土不良が生じ、乾燥状態での過度な砕土は、クラストが生じやすくなるため出芽率低下を招きます。水分状態に合わせた砕土・整地作業を心がけましょう。

(3) 適期は種と土壌条件に合わせたは種深度

は種時期は、5月1日～10日を目標に終わらせましょう。

は種深度は1.5～2cmとし、土壌水分が少ない場合は2cm～2.5cmと深めに設定しましょう(写真1)。



写真1 出芽率92%のほ場

2 豆類

(1) 栽植密度の確保と、は種精度の向上

倒伏に留意し、目標栽植本数を設定しましょう(表1)。また、程良い水分条件時の耕起作業や、は種前の鎮圧作業によって、は種精度を高めましょう。

表1 各品種の株間・は種量等

品 種 名	株間 (cm)	は種粒数 (粒/株)	種子量 (kg/10a)	株数 (株/10a)	百粒重 (g)
ユキホマレ	15	2	7.1	10,100	35g程度
スズマルR	12	2	3.8	12,600	15g程度
ユキシズカ	10	2	3.6	15,200	15g程度
普通小豆	18	2.5	2.9	8,400	14g程度

※畦幅66cmを想定

(2) 適期は種

極端な早まきは、地温不足により出芽に時間がかかり、腐敗やタネバエの原因となります。地温が十分に確保される5月4半旬以降(平年値：は種始5月17日)から、は種作業を行いましょう。

(3) 試しまきの実施で、は種深度などの最終チェック

は種時は試しまきを行い、株間・粒数・は種深度(2～3cm)を確認しましょう。土壌乾燥時のは種深度は深め(3～4cm)を意識しましょう。

ワンポイント営農情報

施防協試験における推奨試験結果一覧及びR2年度試験結果

施防協試験における推奨試験結果をまとめ、JAホームページ組合員専用ページにて公開しています。いずれも良好な試験結果となっており、推奨する資材となっております。

推 奨 試 験 結 果		
作 物	試 験 区 分	試 験 資 材
水 稻	除 草 剤	エンペラー・ベルーガ(FL・粒・豆) 対象剤：ヤブサメ豆つぶ
	土 改 材	テツケイカル(新商品：鉄シリカ)、スーパーミネカル粒状4号 対象材：ケイカル
	農薬散布(スマート農業)	病害虫農薬散布
馬鈴薯	土 改 材	硫酸カルシウム (商品名：畑のカルシウム)
大豆・小豆	肥料(スマート農業)	Dds083(ジシアン入肥料) 開花期前 硫安施用対比
大 豆	農 薬	クルーザーMAXX

令和2年 クリーン農業係 試験報告書も合せて掲載。

詳しい試験内容は、ホームページ・組合員専用ページにて、掲載しております。

JA専用ページ入場には、ユーザー名とパスワードが必要です。

ユーザー名 tomakomai
パスワード kouiki

入場後、上記タイトルをクリックしてください。



JAとまこまい広域
組合員専用ページ
QRコード

シリーズNO.16 おいしい米づくり

～除草剤を効果的に使うポイント～

I 均平な水田とていねいな代かきを。

田面が水面から顔を出すと薬剤の処理層が出来ません。砕土が粗いと、残効の長い処理層になりません。

II 薬剤散布時には必要な水深が保たれていること。

散布時の水深は、フロアブル・1キロ粒剤は3～5cm以上、豆つぶ剤・ジャンボ剤はやや深めの5～6cm以上が目安です。

III 適期を逃さずに、早めの散布を。

代かき後日数や気象条件を見ながら、早めの散布に心がけてください。

IV 散布後の水管理がキーポイント。

薬剤の処理層の形成・安定には3日は必要です。この期間は、湛水状態が必須となります。その後、3～4日は、田面をそのまま保つ(入水はしない)ことが高い効果につながります。



ミズアオイの残草
(7月初めの状態)

JA北海道中央会



株式会社コンサドーレとJAグループ北海道は、平成19年に相互協力協定を締結しておりましたが、協定の締結から10年以上経過しており、世の中を取り巻く情勢が大きく変化していること、また北海道コンサドーレ札幌がクラブ創立25周年を迎えることから、SDGsを基本方針とし食農教育・社会貢献活動をさらに発展させ活動していくことを目的として、新たに連携協定を締結いたしました。

これまでは、北海道コンサドーレ札幌の選手やサポーターが播種・収穫作業をする「コンサ・土・農園(コンサ・ド・ファーム)」の開園や、選手やコーチが「みんなのよい食JA親善大使」に就任し農業や食について勉強も行うサッカー教室など、食育をはじめスポーツ文化の発展や地域づくり、地域発展などの各分野で協力を深めてまいりましたが、今後はこれらの活動をより一層強化してまいります。

令和3年度の北海道コンサドーレ札幌との連携活動は、アグリアクション北海道の取り組みとして位置づけ、実施してまいります。



JA北海道信連



新型コロナウイルスの影響から、窓口でのサービス提供をご心配されるお客様もいらっしゃるため、JAバンクではインターネットを利用したお取引をおすすめしています。令和3年2月からは、インターネットで「JAネットバンク」の利用申し込みができるようになり、ご登録の翌日よりご利用いただけます。

「JAネットバンク」は、窓口やATMに行かなくても、スマホやパソコンから、ほぼ24時間、残高の確認やお振込みができるので大変便利です。また、他にもマイカーローンや教育ローンなどもインターネットからお申込みできますので是非ご利用ください！

JA共済連北海道



JA共済では、4月よりスマホのアプリとして『JA共済アプリ』を展開します。アプリを起点としてお客様が加入している契約内容を確認したり、コロナ禍で非対面のニーズが高まっているなか、JA窓口に行かなくても住所や電話番号などの変更手続きができたり、「いえ」・「くるま」の共済で事故があった際に事故の報告ができるようになります。

デジタル技術を活用し、お客様の利便性の向上や非対面ニーズに対して今後も引き続き取り組んでまいります。

ホクレン



ホクレンは、新型コロナウイルス感染症の対応で奮闘を続けているJA北海道厚生連の医療従事者ら約5300人に、感謝と慰労の気持ちを伝えようと、北海道産農畜産物を原料にしているバックごはん、牛乳、菓子などの支援物資を贈りました。畠山良一副会長が3月9日、同厚生連を訪れ、対応した中瀬省会長、西川孝範副会長、札幌厚生病院の宮崎淳子看護部長に目録を手渡しました。



JA北海道厚生連



本会では、組合員ならびに地域住民の皆様への情報発信として、公式Twitterの運用を行っております。今月は旭川厚生看護専門学校の卒業式の様子をご案内いたしました。医療や看護を取り巻く状況は厳しい局面にありますが、77名の卒業生の未来が輝かしいものであることを願います。今後とも皆様へ有益な情報を発信できるよう努めてまいりますので、右記QRコードより当アカウントのフォロー登録を宜しくお願いいたします。



大地がひとを強くする。

AGRIACTION!
HOKKAIDO



JAグループ北海道の連合会の活動内容をご紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA日誌

2021 4月

- 16日(金) 第3回企画会議(予定)、支所長セミナー(予定)
- 17日(土) 大卒企業説明会(日胆農業会館)
- 18日(日)
- 19日(月)
- 20日(火) 本所固定資産確認
- 21日(水)
- 22日(木)
- 23日(金) 北海道酪農協会胆振東部支部通常総会
- 24日(土)
- 25日(日)
- 26日(月) 第3回不祥事再発防止検討会
- 27日(火)
- 28日(水)
- 29日(木) 春の叙勲受賞者発表
- 30日(金) 退職辞令交付及び異動辞令交付

2021 5月

- 1日(土) メーデー(苫小牧)
- 2日(日)
- 3日(月)
- 4日(火)
- 5日(水)
- 6日(木)
- 7日(金) ホクレン肉牛市場
- 8日(土) ホクレン乳牛市場
- 9日(日)
- 10日(月)
- 11日(火) 第5回理事会
- 12日(水)
- 13日(木)
- 14日(金)
- 15日(土)

※新型コロナウイルスの影響により中止となる場合がありますのでご了承下さい。

苫小牧支所・白老支所共済一斉推進

JAとまこまい広域苫小牧支所・白老支所では、全支所に先立ち長期共済の一斉推進を行います。期間中に職員が訪問し、皆様のライフプランに最適な保障をご提供させていただきますので、是非ご検討下さいませよう、よろしくお願い致します。

苫小牧支所 5月12日(水)～13日(木)
白老支所 5月18日(火)～19日(水)

人事異動 依願退職 お疲れ様でした

3月24日付
穂別支所 **根本 花梨** 平成31年4月1日入組
穂別支所営農農産課係、穂別支所金融共済課係を務め退職

3月31日付
白老支所 **澤田 聖美** 平成25年8月12日入組
金融部融資課係、企画管理部管理課係、白老支所生産課係を務め退職

お悔やみ 謹んでご冥福をお祈りいたします。



月日	地区	氏名	享年
3/3	厚真町	宮崎 則人さん	84

